

# 神奈川県およびその周辺地域の地震活動 (2017 年 12 月)

神奈川県温泉地学研究所

## 1. 神奈川県およびその周辺地域における今月の地震活動概況

○ 当所の地震観測網によって、12 月 1 日から 12 月 31 日までの間に震源決定できた地震数は 50 回でした（図 1-1、表 2）。この期間中、神奈川県およびその周辺地域での最大地震は、17 日 08 時 48 分に丹沢山地で発生した M3.8 の地震でした。この地震により山北町で県内最大震度 2 が観測されております。箱根火山での群発地震は観測されませんでした（図 1-2）。

### ○ 震源決定した最大地震

12 月 17 日 08 時 48 分 深さ 20.02 km M3.8（丹沢山地）

### ○ 箱根火山の群発地震（注）：観測されておられません。

（注）当所の定義では「地震数が 1 時間に 10 個以上あり、活動期間は前後 3 時間地震なしで区切る。」としております。

### ○ 県内で有感となった地震と温泉地学研究所のルーティン処理による震源決定数

表 1 県内で有感となった地震（気象庁資料より）

日付	時刻	深さ (km)	M	震央地名	震源決定数												
					箱根	足柄	丹沢	伊豆	相模	伊豆	静岡	横須賀	三浦	川崎			
12月2日	0時12分	43	4.4	茨城県南部	1	1			1	1	1	1	1	1		1	2
12月6日	0時13分	10	5.3	長野県中部	1				1	1	1	1					1
12月15日	11時42分	96	4.4	千葉県南部	2	2	1	1	2	1	1	2	2	2	1	1	1
12月16日	2時58分	52	5.5	岩手県沖	1												1
12月17日	8時48分	22	3.6	山梨県東部・富士五湖(丹沢山地)	2		1	1	2	1	1				1		1
12月27日	22時05分	69	4.5	東京都	3	1	1	2	1	1	1	1	1	2	1	1	2

(注1) 震央地名は気象庁の発表名を掲載していますが、( )内は当所の地域区分によるものです。  
 (注2) マグニチュード(M)と深さは気象庁の発表の値を掲載しています。  
 (注3) 平成18年3月20日に津久井郡津久井町と津久井郡相模湖町、平成19年3月11日に津久井郡城山町と津久井郡藤野町は相模原市に合併しました。しかし、過去の震度値との比較を容易にするため、これらの地域は「県北地域」としてまとめ、従来通りの表示にしています。

表 2 震源決定地震数

地域区分による地震数

	箱根	足柄平野	丹沢山地	県東部	相模湾	伊豆	静岡東部	計
1月	28	7	17	3	1	4	0	60 ( 0 )
2月	7	10	14	0	1	8	0	40 ( 0 )
3月	12	10	13	4	1	1	1	42 ( 0 )
4月	37	10 ( 1 )	15	7	0	4	1	74 ( 1 )
5月	41 ( 1 )	49	21	5	1	1	0	118 ( 1 )
6月	15	14	21 ( 2 )	15 ( 1 )	2	1	1	69 ( 3 )
7月	11	11	25 ( 1 )	8	3	0	2	60 ( 1 )
8月	19	14	12	10	1	1	2	59 ( 0 )
9月	16	12	18 ( 1 )	5	1	2	0	54 ( 1 )
10月	30	10	23 ( 1 )	5	1	2	1	72 ( 1 )
11月	13	15 ( 1 )	5	6 ( 1 )	1	3	2	45 ( 2 )
12月	11	9	23 ( 1 )	4	1	2	0	50 ( 1 )
累積数	240 ( 1 )	171 ( 2 )	207 ( 6 )	72 ( 2 )	14 ( 0 )	29 ( 0 )	10 ( 0 )	743 ( 11 )

注) 累積数は1月からの値。括弧内は有感地震数

## 2. 資料

図 1-1 神奈川県とその周辺地域の今月の地震活動

図1-2 箱根火山の今月の地震活動

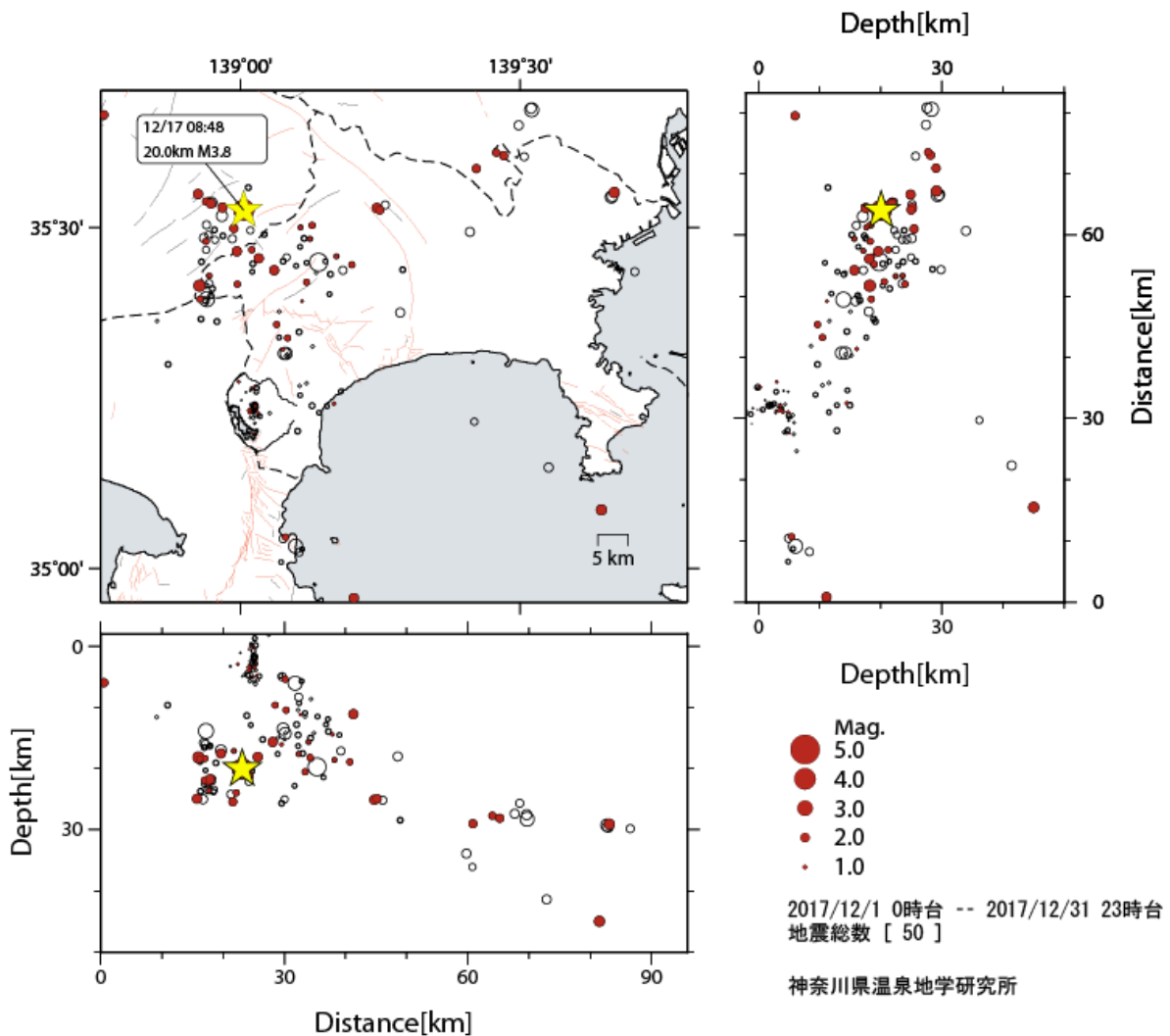


図 1-1 神奈川県とその周辺地域の今月の地震活動

(震源決定は、当所データの他に東京大学地震研究所、防災科学技術研究所および気象庁の地震波形データを利用しています。なお、図中、白丸は過去3ヶ月の震源、赤丸は今月の震源を示す。)

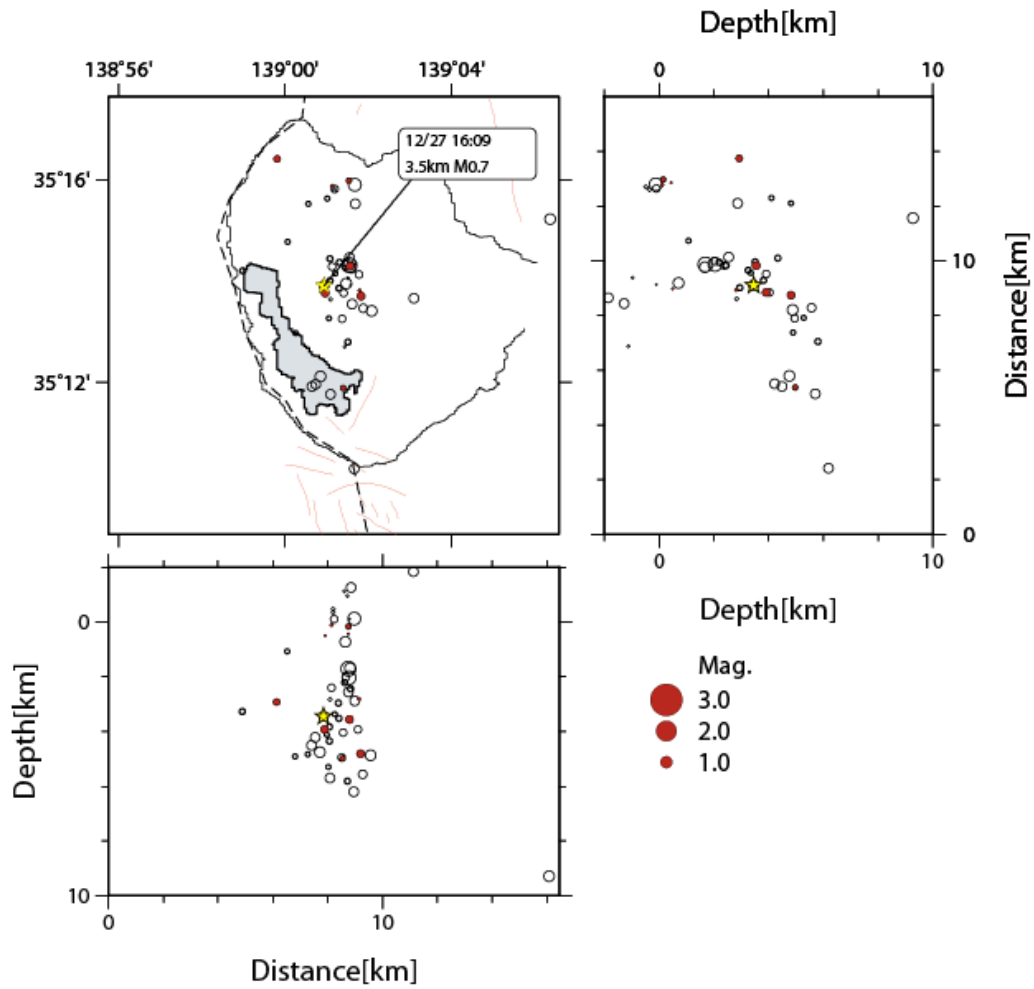


図 1-2 箱根火山の今月の地震活動(白丸は過去3ヶ月の震源、赤丸は今月の震源を示す。)

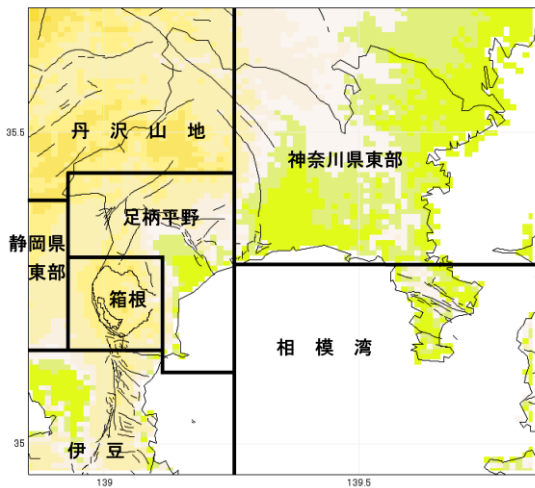


図 2 表 1 に対応する地域区分 (深さは 50km まで)

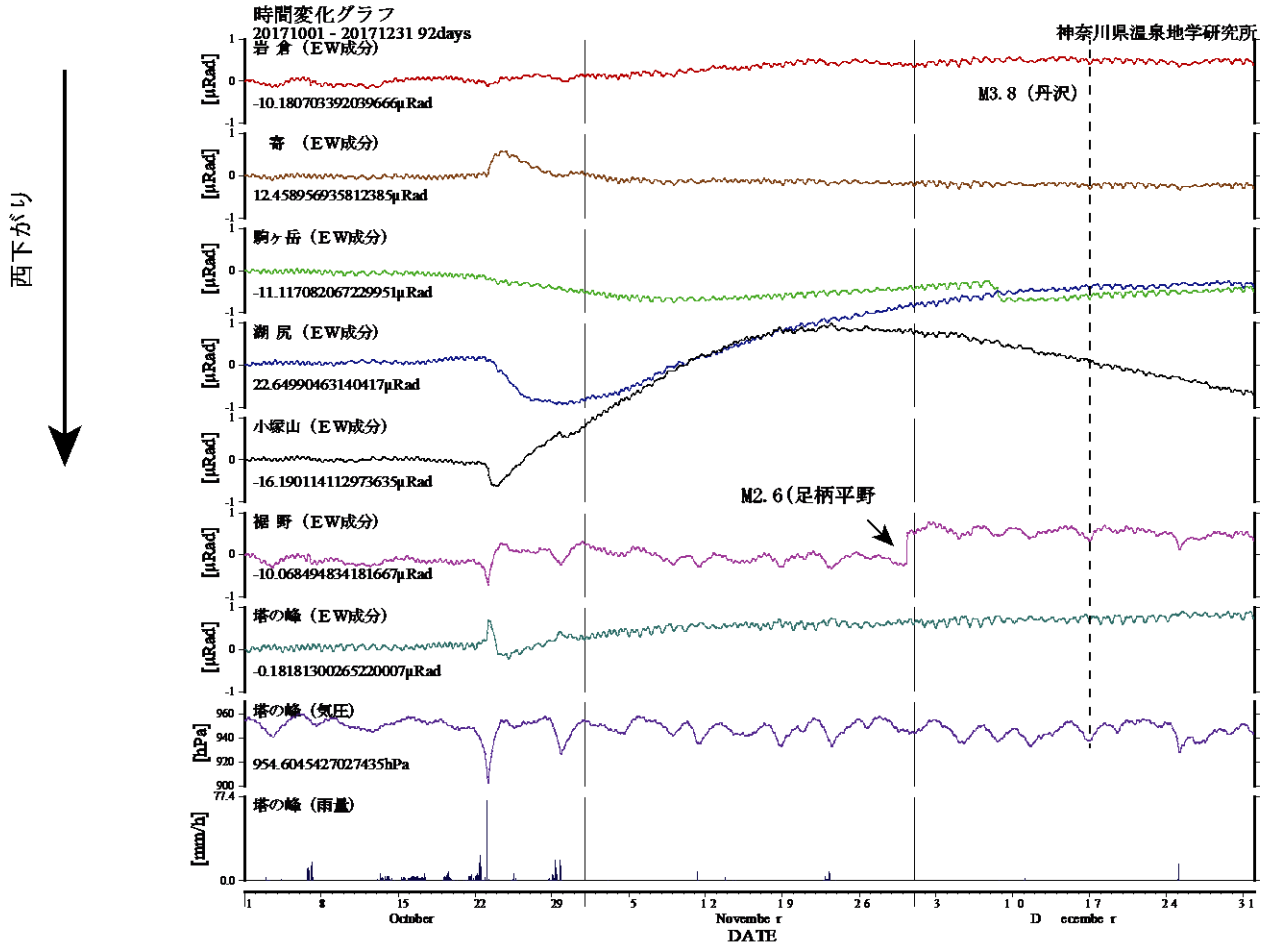
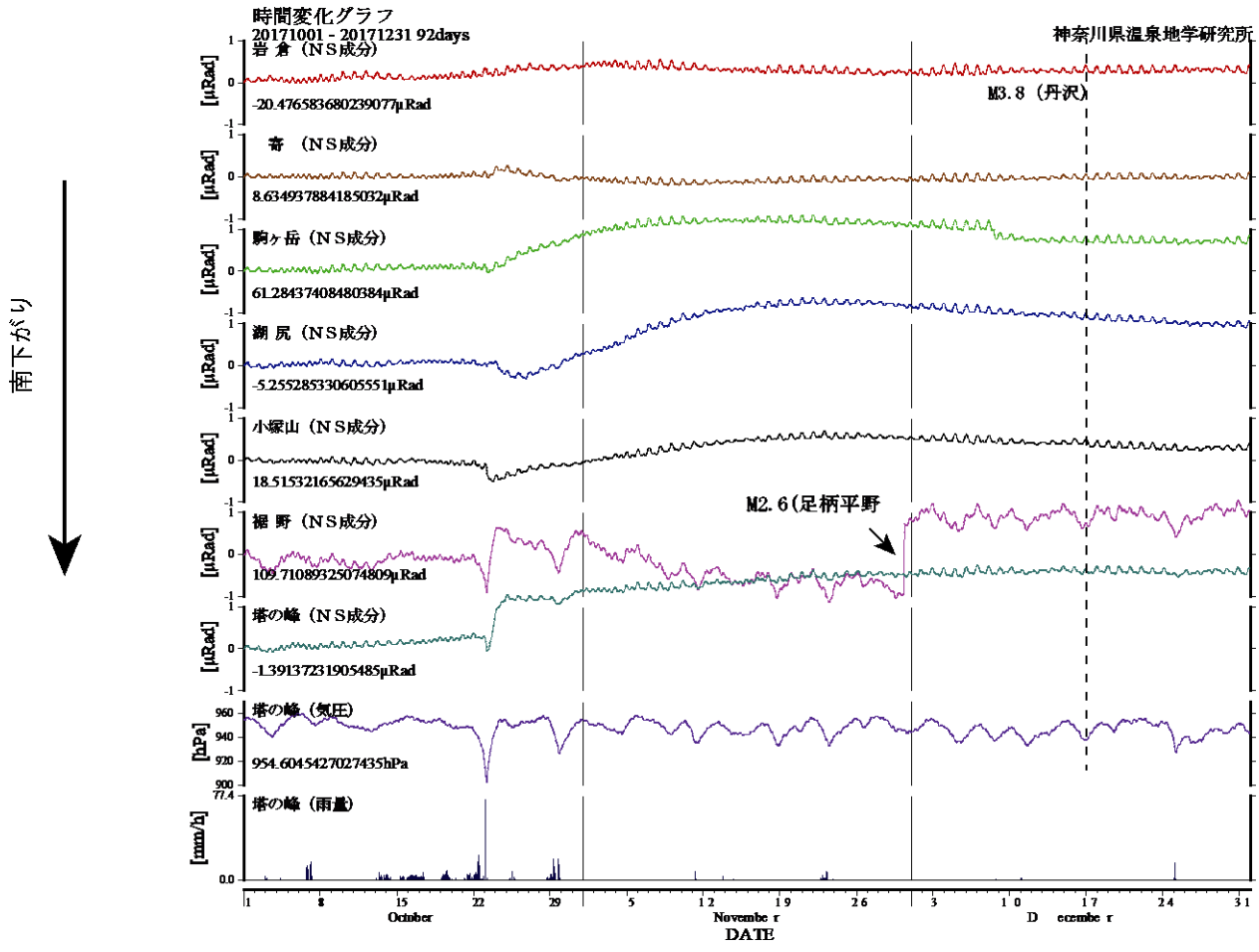


図3 傾斜計記録(2017年10月01日から2017年12月31日) 上:南北成分 下:東西成分

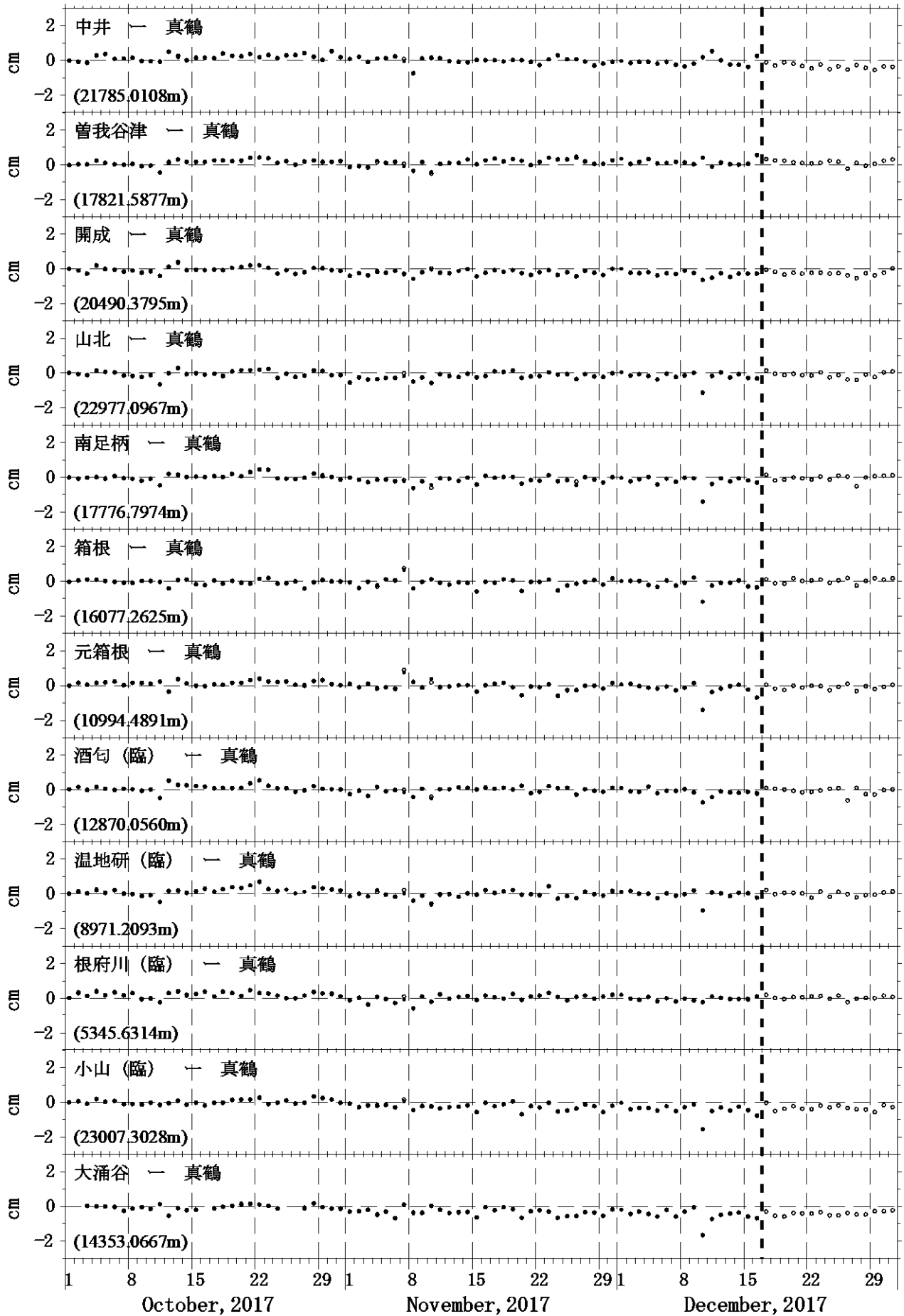


図4 GPS測量観測結果 (2017年10月01日~2017年12月31日)  
 真鶴観測点を中心とした、各観測点の基線長変化。●は精密暦、○は超速報暦による解を示す。

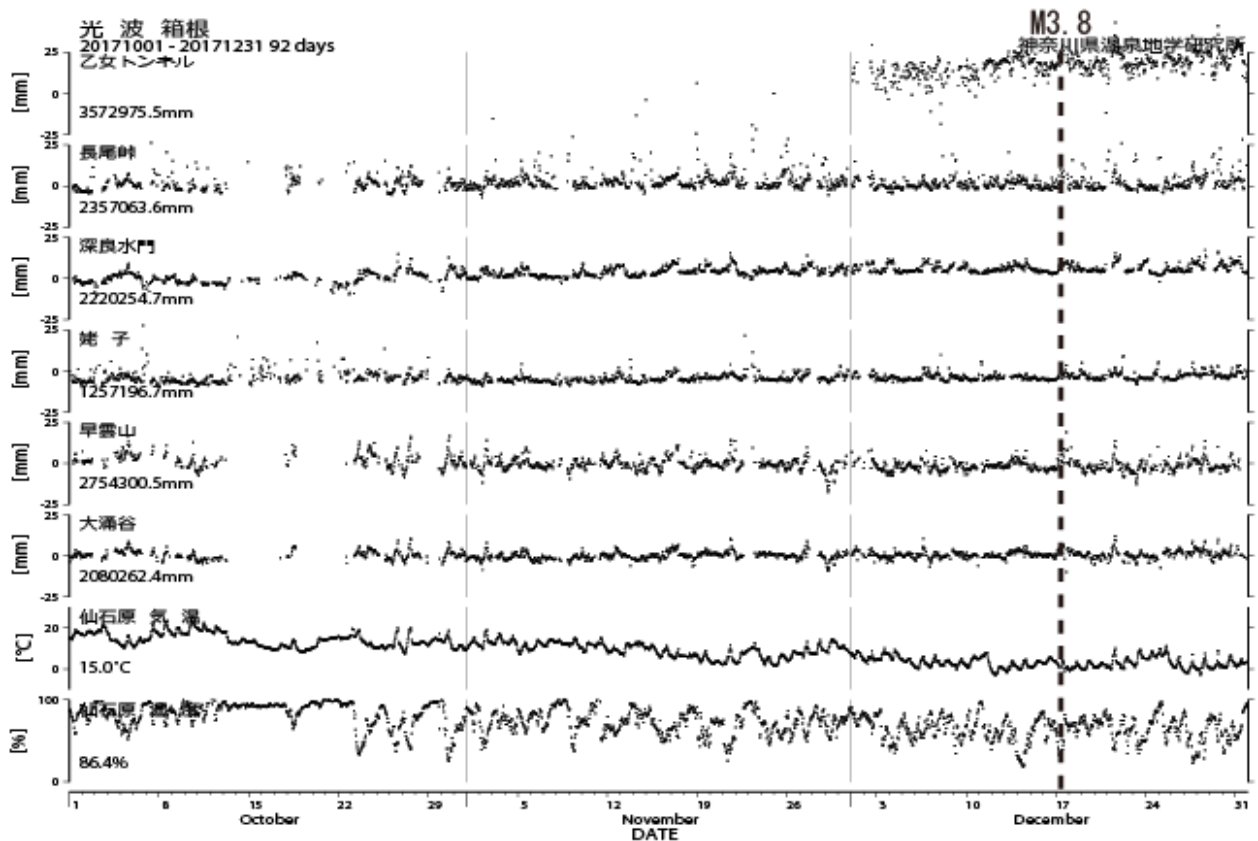
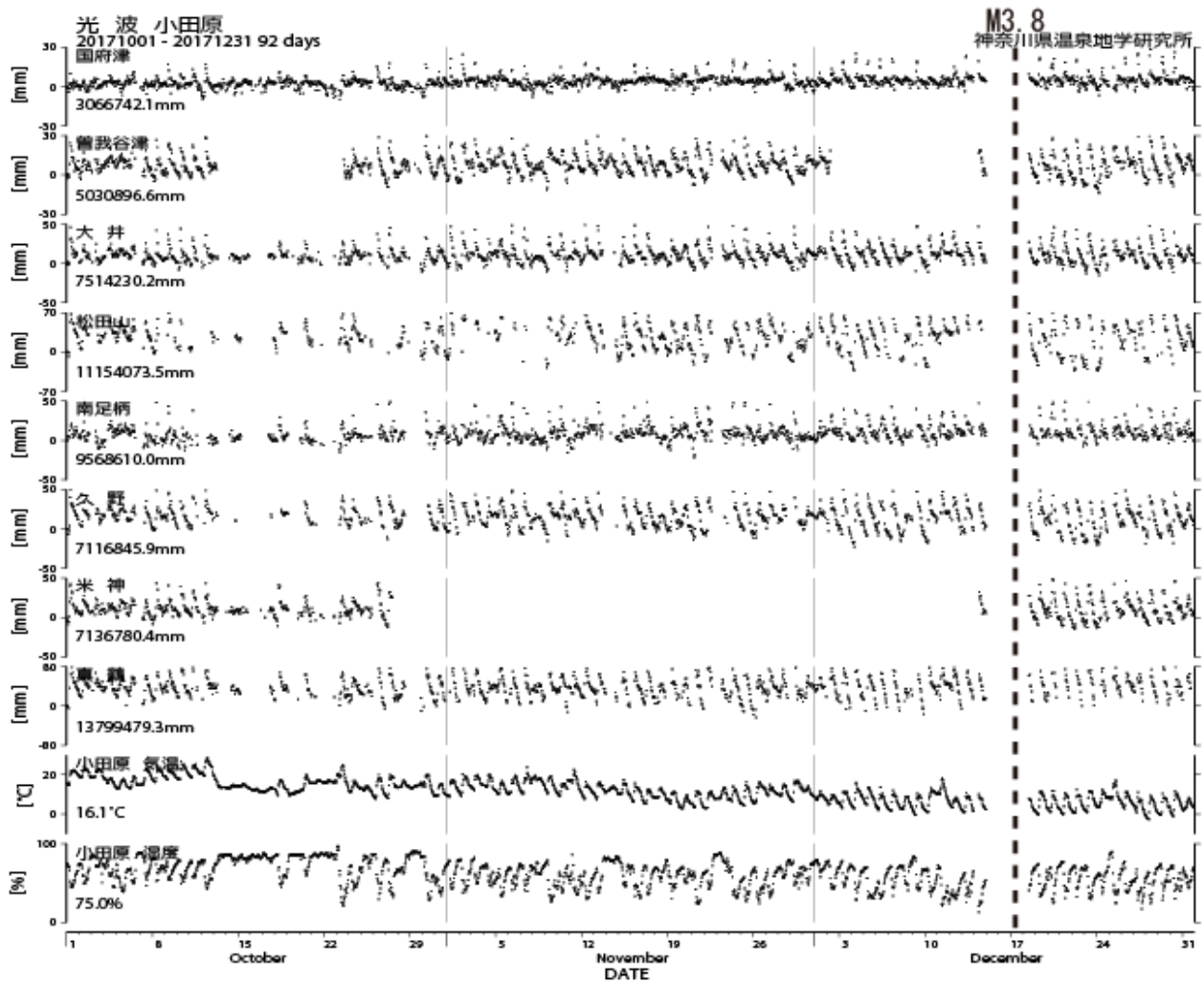


図5 光波測量観測結果 (2017年10月1日~2017年12月31日)  
上: 小田原観測網、下: 箱根観測網

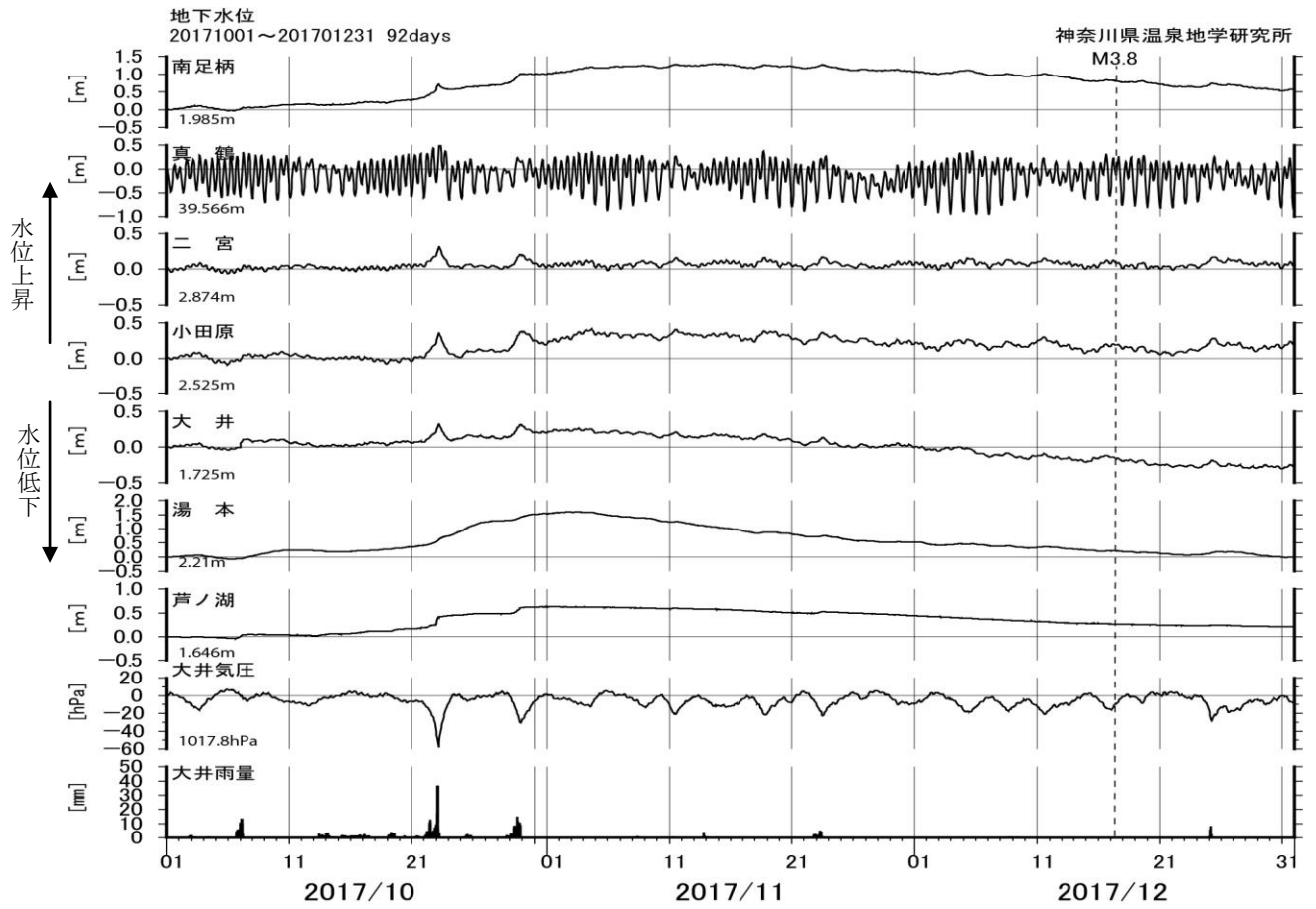


図6-1 地下水位観測結果(2017年10月~12月)

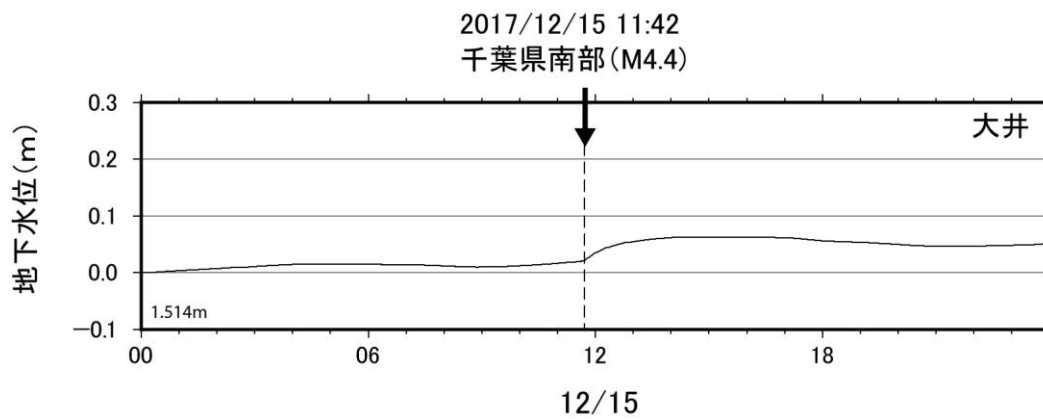


図6-2 地震の影響とみられる水位変化(2017年12月15日)